Annual Report

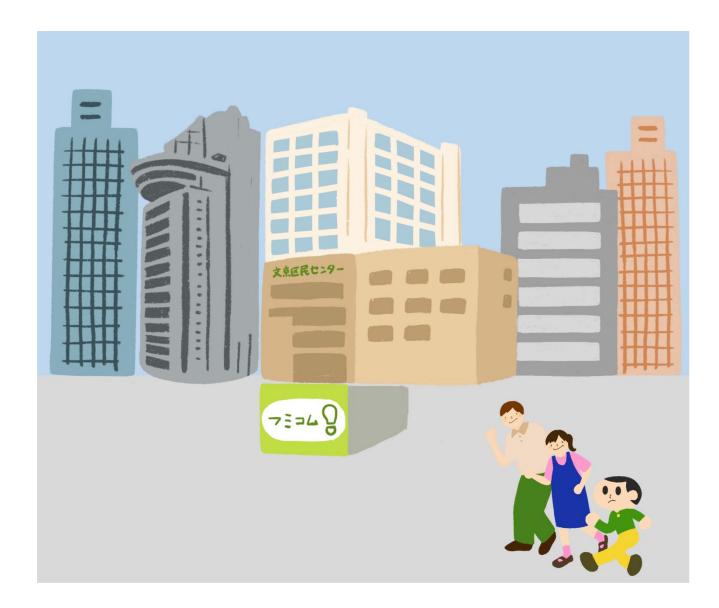
地域連携ステーション

フミコム

2022

イベント・講座参加者総数 584人

相談受付件数 **556件** どっとフミコム 登録団体数 156団体



フミコムとは

地域の活性化や地域課題の解決を目指し、新たな担い手の育成や、新たなつながりを創出するため各種事業を行っている2016年4月にオープンした協働の拠点です。

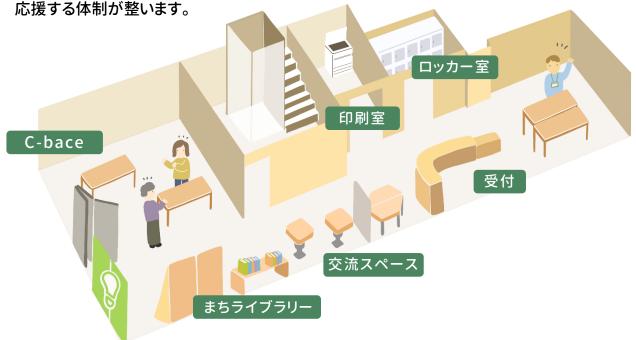


「フミコム」には、これらの意味を込めています。

「フミ=文の京」「コム=community(地域)、communication(コミュニケーション)」、「踏み込む」の意味を込めています。この場所では、様々な地域活動を促進し、活動者が主体的に地域に向けて「踏み込む」ことができるような施設を目指します。

3月に館内の様子が少しだけ変わりました!

文京区民センターの4階にあったボランティアセンターが地下1階へと移りました。2023年度より、「フミコム」と「文京ボランティアセンター」で「地域連携ステーション」という1つの部署となります。個人のボランティア活動から、社会課題を解決したい団体の運営支援まで幅広く



フミコム3大事業



つどう・まなぶ

新たな担い手の創出につながるような各種講座、イベントの実施や「C-base」を活用した各種団体などのイベントをサポートします。

イベント・講座 参加者総数



584_A



つなげる

これまでつながっていなかった人・ 情報・資源などがつながることで、 活動が活性化されたり、課題が解 決されるよう様々なコーディネート を行っています。 どっとフミコム 登録団体数



156団体



きく

活動団体の思いや悩みをじっくり間いて整理し、必要に応じて情報提供したり、新たなつながりをコーディネートしています。

相談受付件数



556件

フミコムcafe(2022年4月~2023年3月)



「地域に踏み込むはじめのいっぽ」として、地域に関する様々なテーマのゲストの話を聞きながら、新たなつながりや次のアクションを生み出すキッカケの場です。

6月まではオンラインでイベントを実施しましたが、7月からは対面でフミコムcafeを再開することができました。フミコムスタッフも講師の方や参加してくださる方々と直接お会いすることができ嬉しい限りでした。

イベント・講座 参加者総数



584名

【成果キーワード】

- ▶ イベントへの参加をきっかけに他の講座や活動に参加(ステップアップ)
- ▶ 参加者同士の交流から新たなつながりに結びつく
- ▶ グラレコ実践の場として講座受講生が活躍

一般社団法人ヤングケアラー協会代表理事 宮崎 成悟さん

子どもが子どもでいられる街に

ヤングケアラーとどう出会い、つながり、 支える?



NPO法人全国こども福祉センター理事長 荒井和樹さん

社会を枠の外から眺めてみると

「支援」を前提にしない子ども・若者との「かかわり」「つながり」とは?



NPO法人Collable 代表理事 山田 小百合さん

「ために」から「ともに」へ

障害のある学生のキャリア支援から考える 共生社会 ● 7月



フミコムってどんな場所?

区民センターの地下1階で できること説明会 ▶ 8月 •



佐藤 敬さん(小石川植物祭総合ディレクター) 川北 篤さん(小石川植物園園長)

「つくること」を「繕うこと」と 捉えてみる

小石川植物祭が目指す「街」とは

9月



千石ブックメルカード実行委員会 中村さん 松本さん 雨 宮さん

千石が、本と絵本のまちに!

本や絵本を通じて、人と人、人とまちをつなぐ

10月

2022/10/19

「Bunkyo Brut〜つながりのはじまり展〜」開催 小松一世さん小野寺伸二さん

文京区をアートであふれるまちに

本や絵本を通じて、人と人、人とまちをつなぐ

11月



文京つながるメッセ 活動見本市2022

まちを元気にするアイデア大集合! 詳細は5ページにございます。 12月



立教大学名誉教授
萩原なつ子さん

フミコム忘年会2022

市民活動について、知って、話す交流会

1月



2023/01/21

フミコムってどんな場所?

区民センターの地下1階で できること説明会 2月



一般社団法人コレカラ・サポート代表理事 千葉晃一さん

超高齢社会体験ゲーム「コミュニティコーピング」

ボードゲームから学ぶ、まちづく り・社会課題解決のヒントとは

3月



茗荷谷界隈プロジェクト 稲富滋さん

マップ作りで

茗荷谷の魅力を再発掘

面白いを続けていたら、

街じゅうに仲間ができた稲富さんの物語

フミコム活動見本市2022

まちを元気にするアイデア大集合!フミコム活動見本市2022(11/19開催)

対象がるがった 活動見本市2022

3年ぶりの対面での開催となった「活動見本市」。今年は「つながる」をテーマに、文京区を拠点に活動をしている11団体に3分間のプレゼンを通して、活動内容や活動のきっかけなどをご紹介していただきました。プレゼン終了後には、団体や参加者の交流タイム・パネル展示が行われました。

【10:00~12:00(3分間プレゼン)、13:00~15:00(パネル展示)】

文京つながるメッセ登壇者(登壇者順)



①藍染大通り 歩行者天国50周年記念誌



②いちごの会 (視覚障がい児親子の会)



③学生服リユースshop さくらや文京店



④りこボラ! (中央大学理工学部ボランティアセンター公認学生スタッフ団体)



⑤NPO法人 Woods



⑥株式会社御用聞き



⑦文京手話会



⑧NPO法人 日本キャリア開発協会



⑨文京区地域公益活動ネットワーク



⑩ご近所deBOSAI



⑪NPO法人 東京ソテリア

当日参加者数 **89**名

【成果キーワード】

- ▶ イベントへの参加をきっかけに他の講座や活動に参加
- ▶ 参加者同士の交流から新たなつながりに結びつく

フミコムcafeのチラシ一覧(2022年4月~2023年3月)

4月



5月



6月



7月



8月



9月



10月



11月



12月



1月



2月



3月



フミコム朝活

フミコム朝活は、土曜日の午前中に地域活動にも役立つスキルを身につけ、地域で活躍する準備を応援しています。

講師:田中純さん

講師:本園 大介 さん

「わかりあえない」を乗り越える チームをつくるコミュニケーション

2022年度最初のフミコム朝活講座は、一般社団法人コミュニティ・カウンセラー・ネットワーク代表理事で、心理カウンセラーである田中純先生をお招きして「チームをつくるコミュニケーション」をテーマに心理的安全性がある居心地のいいコミュニティづくりについて考えました。そして、本講座はフミコムとして2年半ぶりの対面開催となり、オンラインでは実施ができなかった、参加者みんなで行うアイスブレイクやグループディスカッションを通して学びを深めていきました。



やってみよう!描いて!伝えて! グラフィックコミュニケーション

講義や対話の内容を図式や絵などを使って可視化する手法、「グラフィックレコーディング」。そんなグラフィックレコーディングの基礎を理解していながら、オンラインのイベントでも実際に紙とペンを使い、描いたイラストを紹介し合いながら学んでいきました。「グラレコは気になるけど、絵が苦手…」という方にとってもはじめの一歩に最適の講座となりました。



「話す力」でコミュニケーションを豊かにする! プレゼン基礎講座 講師: 正木 早紀 さん

プレゼン資料を作成するために必要な基礎的な知識はもちろん、「伝える力」を向上させるトレーニング方法や、言いたいことを上手く相手に伝えるための考え方まで掘り下げた内容を学びました。そのため、"プレゼン"という枠を超え、日常生活でも活用できる知識もたくさん紹介される講座となりました。



【成果キーワード】

フミコム朝活 のべ参加者数

66名

- ▶ 参加者から活動者への転換
- ▶ 活動グループの誕生
- ▶「スキルを身につける」をきっかけとした地域への関わり

フミコム活動入門講座

フミコム活動入門講座は、自分の持っている知識や経験、得意なことなど、自身の経験を振り返りながら、地域で活動をはじめる際のポイントを学ぶ講座です。

自分のもっている 得意 を活かそう! 「講師」の はじめかた講座 講師: 賞沢 牡ー さん

「得意なことの活かし方がよくわからない…」そんなお声がフミコムに多く届いたことがきっけけで開催した本講座。自分の得意なことを『講師』として活かす場合のプロセスを基礎から学びながら、グループディスカッションを通して参加者のみなさんがやりたいことを言語化しながら交流を行いました。





50代からの自分再発見と未来キャリアのつくり方 -地域に一歩踏み込む編- 講師:安部博枝さん

ミドルシニアと言われる年代の方々を対象に、仕事だけではないこれからのキャリア(人生)を考えながら地域で活躍するヒントを学びました。自身のキャリア年表を作成し、グループ内で発表するワークでは、みなさん年代が近いこともあり、共感し合いながら、ワークに取り組まれている様子が印象的でした。







【成果キーワード】

活動入門講座のべ参加者数

49名

▶ ワークライフバランスの見直し

- ▶「得意」を活かした活動のヒント
- ▶ 同じ関心事項で集まった地域住民との出会い、つながり

団体運営支援講座(広報・情報発信)

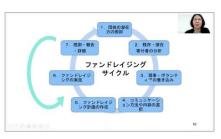
団体運営支援講座では、持続可能な団体運営を行っていくために広報やファンドレイジングなど団体の運営力アップにつながるような内容を実施しています。

講師:高橋 麻子さん

協力が増える ファンドレイジング入門議座

毎年恒例のファンドレイジング講座。年度末の決算も一段落して 新年度、活動とともに組織基盤もどう整えていくかを見つめ直す きっかけや、新しい取り組みを始める前に何から始めたらいいの かを学ぶきっかけとして講座を開催しました。

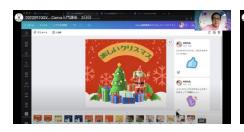






チラシ作成からHPのデザインまでできちゃう 話題のツールCanva入門講座 講師: 林田 全弘 さん

約2時間で万能デザインツールCanvaについてじっくり学べる本講座。Webデザイナーとして活躍している林田全弘さんを講師としてお招きしての講座でした。







【成果キーワード】

広報講座 のべ参加者数

63名

▶ 活動のアピール点そのものの見直し

▶ 伝えたい内容と伝達経路の明確化

▶ 実現可能で具体的な案の検討・実施

「Bチャレ」(提案公募型協働事業)実施事業

地域連携ステーションフミコムの目的である「新たなつながりを創出し、地域の活性化や地域課題の解決を図るための協働の拠点」の体現化を目指し、NPO・企業・行政・学生(学校)・ソーシャルビジネス等による地域課題解決のための事業を募集し、その事業を実践する活動に助成します。



新たなつながり部門 -

継続がんぶく屋上養蜂部

男性高齢者の継続的な参加につながる取り組みを創出

実施団体:ぶんぶく屋上養蜂部

担 当 課:高齢福祉課(継続3年目)

助 成 額:495,000円

養蜂活動(蜂蜜の商品開発・販売)の周知活動(見学会、採蜜体験会、区の福祉センターまつり・介護予防展)、会報誌・SNSによる活動を可視化した。今後はストップ!ザ・フレイル(SFB)との連携により活動を継続予定。



継続

みんながつながる 「ワークスペースさきちゃんち」

ひきこもり当事者の中間的就労につながる体験を創出

実施団体:さきちゃんち運営委員会 担 当 課:生活福祉課(継続2年目)

助 成 額:1,000,000円

社会的孤立に関わる地域の理解者・協力者を増やす勉強会の 開催。これまでにつながった当事者が自ら企画した地域イベント を開催。中間的就労のプログラムを整理した資料を作成して地 域で周知。



新規 街の庭の学校

団体の専門性を活かしたテーマで提案された取り組み

実施団体: KASA / Kovaleva and Sato Architects

担 当 課:区民課(新規) 助 成 額:873,000円

10月21~23日に小石川植物園を舞台にアートやプロダクト、ワークショップなどの複合イベントを開催。地域の企業、学校、自治体、商店、住民が協働し、「魅力あるまち」を創造する。運営者で次年度に向けてミッション・ビジョンを明文化した。



新規

街じゅうボーダーレスアートミュージアム構想

文化芸術に誰もが参加でき、触れられる機会を増やす活動

実施団体:文京アートプロジェクト 担 当 課:アカデミー推進課(新規)

助 成 額:621,000円

区内4つの障害者施設と連携してアート作品の展示会を4日間 (11月2~5日) 開催。アート・コミュニケータによる作品紹介、出展作品に沿ったワークショップも開催することで、文化芸術に触れられる機会を創出した。



チャレンジ部門

新規 「ノールック運動会」実施による文京区内での周知活動

実施団体:いちごの会助 成額:198,000円

区内サークル等との連携により11月5日に区民センターで実施。 世界ゆるスポーツ協会提供による4種競技を視覚障害児と学生 ボランティア等が一緒に参加することにより、視覚障害児を身近 に感じてもらう機会を提供した。



新規 千石ブックメルカード一箱古本市 in 千石

実施団体:千石ブックメルカード

助 成 額:170,000円

ZINE (フリーペーパー) を制作するワークショップより、事前に顔の見える関係づくりを目指した企画を新たに実施。3年ぶりに行った一箱古本市(10月8日) では、区内の出版社や店舗と連携し、近隣の住民によるボランティア等により実施し、千石エリアの地域イベントとして確立した。



新規 藍染大通り歩行者天国50周年記念誌

実施団体:藍染大通り歩行者天国50周年記念誌編集委員会

助 成 額:200,000円

歩行者天国が、地域において「世代を超えた地域コミュニティの拠点」 という価値を生み出してきたという実績を地域住民、商店などへのヒア リングにより記念誌を制作。11月6日には記念誌制作披露イベントを実 施。期間中に雑誌の掲載でも冊子が周知された。



新規 BUNKYO faincation

実施団体:株式会社ファミスク

助 成 額:200,000円

消費生活センターが実施予定だった、小学生向けの金銭教育の講座と連携して、1月5日にオンラインで実施。金融に関心のある大学生と企画してお金のクイズ大会とするなど、これからの生活に役立つ知見を学び合うためのきっかけづくりを行った。



企業地域連携推進ネットワーク

文京区内の企業等をメンバーとし、年に数回、企業や地域等に関する情報共有と意見交換を行い、企業の社会貢献活動を支援しています。

昨年度はオンラインでの開催となりましたが、今年度は対面で開催することができました。

2022年7月13日(水) オンライン

内容

- ・Bチャレ(提案公募型協働事業) …採択団体プレゼン
- •意見交換

文京区の地域課題や地域で活動する団体 について知る機会を提供



2023年2月22日(水) 共同印刷株式会社 TOMOWELホール

内容

- •区内企業と地域活動団体の連携事例紹介
- •意見交換

区内企業が本業を活かして地域団体とどう 連携しているのかについて事例紹介を通じて 知り、今後の取組のヒントが得られるような機 会を提供



どっとフミコムの運営



地域活動の情報サイトを運営し、団体等が情報発信しやすい環境を整えています。イベントの告知だけではなく、お知らせ、人材の募集、活動報告が掲載できます。また、登録団体は活動室や印刷室の予約がオンラインで行え、活動しやすい環境のサポートをしています。

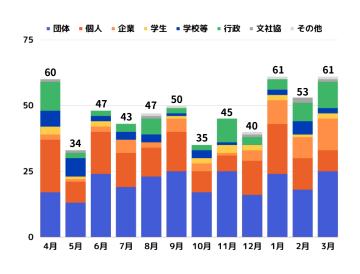
https://www.d-fumi.com



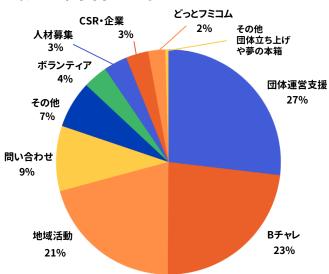
相談内訳

今年度もオンラインでの相談対応も継続しつつ、対面での相談対応も増え、状況に合わせてどう活動 を進めていくのか、法人の内外からの相談対応を行いました。

月別の相談者の分類

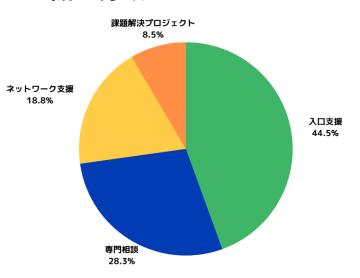


相談内容の分類



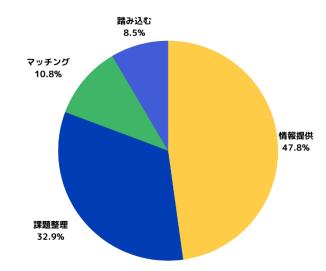
Bチャレ…提案公募型協働事業に関する相談 CSR・企業…企業の貢献活動・新規事業等に関する相談

支援の分類



入口支援…活動へ踏み出す初期段階での相談支援 専門相談…団体・組織に対しての運営支援など ネットワーク支援…団体・組織の連携に関する支援 課題解決プロジェクト…地域課題等、課題解決に関する支援

対応結果の分類



情報提供…活動に関する有益な情報提供を行い活動に活かした 課題整理…団体・組織・個人のもつ課題を整理することで活動が 円滑になった

マッチング…内部・外部との連携を促すことで活動が活性化した踏み込む…相談により明らかになった新たな可能性を発見しフミコムから種々の提案をした

Facebook

@bunkyofumikomu

「随時更新〕

講座・イベント情報 活動団体情報、区内情報、日常の様子 など



Instagram

@bunkyofumikomu

[随時更新]

講座・イベント情報 フミコム新着情報、日常の様子など



Twitter

@bunkyofumikomu

[随時更新]

講座・イベント情報、フミコム新着情報 どっとフミコム新着、情報日常の様子(Oen)など



LINE

【毎月第1月曜日配信】

学生の方やスマホユーザーの方向け イベント・セミナー情報、地域活動情報、 区内情報など



メールマガジン

【毎月第1月曜日配信】

総合的に情報がほしい方へ! フミコム主催講座・イベント、区内情報、 助成金情報など



Peatix

fumicom.peatix.com

フミコム主催講座・イベント

※有料講座は事前決済制のためPeatixサイトからの事前申し込みが必要となります。



フミコムホームページ

fumicom.tokyo

フミコム事業について網羅されたサイト 施設紹介や講座・イベント情報をはじめ Bチャレや過去講座の報告もご覧いただけます。



フミコムのキャラクター

Oen (オーエン)





T113-0033

東京都文京区本郷4-15-14 文京区民センター 地下1階

開館日 月~土曜日 9:00~21:00

*電話・相談対応は19:00まで

日•祝•第4月曜日 9:00~17:00

休館日 年末年始(12/29~1/3)

施設点検時(随時)

電 話 03-3812-3044

メール fumikomu@bunsyakyo.or.jp

W E B https://fumicom.tokyo

SNS @bunkyofumikomu